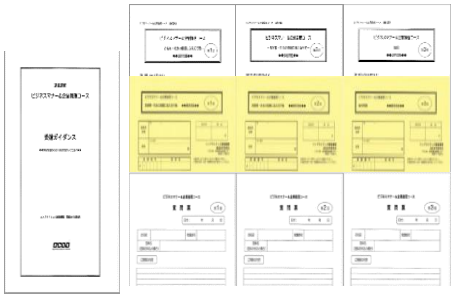
～ 企業の成長を担う若手社員向け講座の決定版！ ～

コンプライアンス&ビジネスマナーコース

受講期間 3 カ月 ／ 添削回数 3 回 ／ 受講料 7,000 円（税抜）（7,700 円（税込））

※ 団体割引：6,930 円（税込）（法人単位 申込者数 5 名以上）

- マナー・企業倫理・コンプラの基礎を学び、お客様、上司・同僚から信頼されるビジネスパーソンへ。
- あらためてビジネスマナー、企業倫理を学び直したい中堅社員や管理職にもお勧めです。
- 全 3 回 70 点以上の成績を収めた方は、「Business Manner & Ethics Master」（認定 BME マスター）資格を取得できます。

	科目	内容
第 1 回	ビジネスマナーと倫理的行動	企業になぜ倫理が必要なのか／企業人とビジネスマナー／マナーとコンプラの関係／企業人に求められる服装・取組姿勢／適切なコミュニケーション、お客様対応
第 2 回	企業倫理とコンプライアンス	企業倫理に基づくコンプライアンスの重要性／企業倫理重視のコンプライアンス経営のメリット
第 3 回	総合問題	
受講想定者	・ 新入社員、若手社員、就職を予定する学生、転職希望の方 ・ ビジネスマナーや企業倫理教育のご担当者、管理者	
教材および認定証	テキスト 受講ガイダンス／問題・解答用紙 質問票  認定証 	

＜選択式サンプル問題＞

【問題】 組織の構成員の報告・連絡・相談が、コンプライアンスの観点からも重要な理由にあてはまらないものはどれか、（1）～（4）から1つ選びなさい。

（1） 重要な情報を組織として共有できるようにするため
（2） 個人で問題を抱え込まないようにするため
（3） 報告、連絡、相談により不正の発生を抑止できるため
（4） 報告や相談により従業員の責任がなくなるため

【問題】 以下の文章について、適切なものには○印、適切でないものには×印を解答用紙の所定欄に記入しなさい。

（1） 取引先に、重要な情報や個人情報が含まれている書類をいつもＦＡＸにて送ってもらっている。
（2） 企業は、法律を守っていれば法律に反しない方法で、未成年に高額な課金対象商品購入を誘導、購入させても問題ない。